

ひろしま雪山誘客促進協議会へのスノーボード用品寄贈 & 「チャレンジ!スノーボード Powered by Tomoka Takeuchi」開催



2019年12月3日、広島県とスキー場がある県内4市町で構成される「ひろしま雪山誘客促進協議会」に対し、所属の広島ガス110周年を記念して、子ども用スノーボードやヘルメットなど110点を寄贈しました。

贈呈式では、広島県の木に制定されているモミジと雪の結晶をデザインしたブラックパール製（竹内智香オリジナルスノーボードブランド）のスノーボード等を湯崎英彦知事に手渡しました。

2020年1月11日、雪不足により元々予定していたひろしま県民の森スキー場からスノーリゾート猫山へと会場変更になりましたが、寄贈したスノーボードセットを活用して、無事に「ひろしま雪山誘客促進協議会」主催「チャレンジ!スノーボード Powered by Tomoka Takeuchi」を開催することができました。

イベントには湯崎知事もかけつけてくださり、オープニングは知事と一緒にフリーランでスタートし、トークショー、子どもたちのスノーボード教室の実施…と盛り

上がりました。子どもたちはみんな初めての挑戦なので、立っては転びを繰り返しましたが、笑顔で楽しんでくれたこと、終わった後に私のところに来て「オリンピック目指します!」「楽しかったよ、ありがとう!」と、そんな一言がとても嬉しかったです。

寄贈したスノーボードセットは20名のアルペンスノーボード未経験者のお子さんに1シーズン無料貸し出しされました。こうして毎年、雪に親んでくれる子どもたちが増えていきますように!

(広島ガススキー部 竹内 智香)

